

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月10日

上場会社名 株式会社廣濟堂 上場取引所 東  
 コード番号 7868 URL <http://www.kosaido.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 根岸 千尋  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 秀昭 (TEL) 03-3453-0557  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	25,490	△2.2	1,271	△3.2	1,219	△3.2	△470	—
2019年3月期第3四半期	26,057	0.9	1,313	24.5	1,259	47.1	44	△98.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 387百万円(139.8%) 2019年3月期第3四半期 161百万円(△95.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△18.89	—
2019年3月期第3四半期	1.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	76,167	46,325	35.6
2019年3月期	76,996	46,088	35.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 27,117百万円 2019年3月期 27,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

配当予想の修正につきましては、2020年1月31日に開示いたしました「特別損失計上の見込み及び配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	36,000	△0.5	2,500	11.1	2,400	46.6	550	—
								22.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	24,922,600株	2019年3月期	24,922,600株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	10,396株	2019年3月期	10,305株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	24,912,205株	2019年3月期3Q	24,913,611株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想に関する注意事項等につきましては、添付資料3ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢により緩やかな回復基調にあるものの、米中貿易や英国のEU離脱などの問題に加えて自然災害の増加、消費税増税に伴う消費等への影響等、先行き不透明な状況が続いております。印刷業界においては、印刷需要等の減少により依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動を展開するとともに、事業活動全般にわたる効率化及び合理化を推進し、また、不採算部門の撤退を行い業績の向上に努めてまいりました。当第3四半期連結累計期間は連結売上高254億90百万円(前年同四半期比2.2%減)、連結営業利益12億71百万円(同3.2%減)、連結経常利益12億19百万円(同3.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は連結子会社株式及び債権の売却に伴う関係会社整理損の計上により親会社株主に帰属する四半期純損失4億70百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益44百万円)となりました。

なお、セグメント別の概況は以下のとおりであります。

#### 情報セグメント

情報セグメントは全体で売上高が対前年同期で減収となり、営業損失も損失拡大となりました。当セグメントを構成する各事業の状況は以下のとおりです。

印刷及びビジネスイノベーション事業では、ビジネスイノベーション事業及び事業環境悪化が継続する印刷事業は、ともに減収となりました。利益面では不採算事業の撤退及びコスト削減等により損失額は前年同期より縮小しております。

人材ソリューション事業では、人材派遣事業は堅調に推移しました。一方、求人媒体事業では、紙の求人媒体の受注落込みに加え、ウェブ求人媒体市場における単価下落及び競争激化により減収となりました。また、当社ウェブ媒体への顧客取込みや求人媒体事業以外の事業拡大もそれぞれ進まないこともあり、その結果、人材ソリューション事業全体では売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

ライフスタイルデザイン事業では、エコビジネス事業での新規受注増及びイベント事業での大型案件の受注等により堅調に推移しました。事業全体では売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

出版事業では、教育図書部門は教科書事業での教科書の採択率及び補助教材の受注が伸び悩みました。その結果、売上高は前年同期を下回り、営業損失額は前年同期比で拡大しました。なお、一般図書部門の子会社を第2四半期で売却し、損益は第2四半期までを含めております。

以上の結果、情報セグメント全体では売上高は前年同期を下回りました。そして、営業損失の計上となり損失額は前年同期より悪化しました。

#### 葬祭セグメント

葬儀の簡素化、低廉化志向による単価下落傾向は継続していますが、売上高は火葬取扱い件数の増加により増収となりました。

営業利益は経費圧縮に努めたものの、対前年同期では減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて8億29百万円減少しております。主な要因は、「流動資産」3億41百万円、「固定資産」4億74百万円がそれぞれ増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて10億66百万円減少しております。主な要因は、「流動負債」が21億63百万円減少したものの、「固定負債」が10億97百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2億37百万円増加しております。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純損失4億70百万円の計上があったものの、「その他有価証券評価差額金」3億41百万円、「非支配株主持分」2億55百万円がそれぞれ増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は35.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2020年3月期における特別損失を計上する見込みです。また、2020年1月31日開催の取締役会で、2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行わないこと（無配）を決議しましたのでお知らせいたします。

なお、2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の業績予想につきましては、現在精査中であり、後日改めて、公表させていただきます。

詳細につきましては、2020年1月31日公表しました「特別損失計上の見込み及び配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,669	15,392
受取手形及び売掛金	6,592	4,778
有価証券	—	1,000
商品及び製品	423	456
仕掛品	558	1,061
原材料及び貯蔵品	194	226
その他	1,007	1,193
貸倒引当金	△101	△103
流動資産合計	24,345	24,004
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,313	16,774
機械装置及び運搬具（純額）	4,771	5,180
土地	15,311	15,309
工具、器具及び備品（純額）	2,966	2,841
その他（純額）	1,134	788
有形固定資産合計	41,497	40,894
無形固定資産	891	765
投資その他の資産		
投資有価証券	6,434	6,733
その他	4,365	4,302
貸倒引当金	△586	△567
投資その他の資産合計	10,213	10,469
固定資産合計	52,602	52,128
繰延資産	48	34
資産合計	76,996	76,167
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,330	2,197
短期借入金	4,500	2,700
1年内返済予定の長期借入金	3,746	4,783
1年内償還予定の社債	1,330	700
未払法人税等	510	306
賞与引当金	320	258
返品調整引当金	35	—
その他	3,260	2,924
流動負債合計	16,032	13,869

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>固定負債</b>		
社債	1,470	1,120
長期借入金	8,922	10,247
繰延税金負債	1,445	1,595
再評価に係る繰延税金負債	228	228
役員退職慰労引当金	21	19
退職給付に係る負債	33	33
その他	2,755	2,728
<b>固定負債合計</b>	<b>14,875</b>	<b>15,972</b>
<b>負債合計</b>	<b>30,908</b>	<b>29,842</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	206	206
利益剰余金	25,807	25,424
自己株式	△6	△6
<b>株主資本合計</b>	<b>27,007</b>	<b>26,624</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	1,428	1,769
土地再評価差額金	△1,195	△1,195
為替換算調整勘定	△105	△81
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>127</b>	<b>492</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>18,952</b>	<b>19,207</b>
<b>純資産合計</b>	<b>46,088</b>	<b>46,325</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>76,996</b>	<b>76,167</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	26,057	25,490
売上原価	18,666	18,550
売上総利益	7,390	6,939
販売費及び一般管理費	6,077	5,668
営業利益	1,313	1,271
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	75	74
持分法による投資利益	9	—
受取賃貸料	73	70
作業くず売却益	57	51
その他	62	48
営業外収益合計	281	246
営業外費用		
支払利息	142	127
賃貸費用	77	81
持分法による投資損失	—	2
その他	116	87
営業外費用合計	336	298
経常利益	1,259	1,219
特別利益		
固定資産売却益	19	1
投資有価証券売却益	—	5
特別利益合計	19	7
特別損失		
固定資産売却損	59	0
関係会社整理損	—	407
その他	24	116
特別損失合計	84	524
税金等調整前四半期純利益	1,193	701
法人税等	671	670
四半期純利益	521	30
非支配株主に帰属する四半期純利益	477	501
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	44	△470



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	521	30
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△314	340
為替換算調整勘定	△46	15
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△360	356
四半期包括利益	161	387
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△305	△105
非支配株主に係る四半期包括利益	466	492

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

1. 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報	葬祭	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,665	6,381	11	26,057	—	26,057
セグメント間の 内部売上高又は振替高	6	—	—	6	△6	—
計	19,671	6,381	11	26,063	△6	26,057
セグメント利益又は 損失(△)	△191	1,913	3	1,725	△412	1,313

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△412百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△411百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報	葬祭	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,004	6,470	14	25,490	—	25,490
セグメント間の 内部売上高又は振替高	27	—	—	27	△27	—
計	19,031	6,470	14	25,517	△27	25,490
セグメント利益又は 損失(△)	△266	1,890	△0	1,622	△350	1,271

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△350百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△350百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。